

令和6年度 金沢支援学校 学校目標

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程・学習指導	自立と社会参加を目指し、児童・生徒の発達段階に応じた系統性のある教育課程の編成と授業への活用を進める。	<p>①学習指導要領に則って、発達段階に応じた系統性のある教育内容を考え実践する。</p> <p>②-1 ICT機器活用の推進及び学習教材・授業例の充実を図る。</p> <p>②-2 ICT機器の活用事例について、情報発信を進める。</p>	<p>①作成した「身につけたい力」の内容表のブラッシュアップや校内研究で地域と協働した教育課程について検討していく。</p> <p>②-1 研修会を実施し、職員の理解を深めると共に、ICT教材や授業例を共有し、授業改善につなげる。</p> <p>②-2 ICT機器の活用事例について、ホームページや通信、授業参観等で情報を発信していく。</p>	<p>①校内研究とも絡めながら、授業づくりに取り組むことができたか。</p> <p>②-1 職員対象の研修会を実施し、各学部で授業改善につなげることができたか。</p> <p>②-2 ICT機器活用事例を職員間で共有すると共に、情報発信を進めることができたか。</p>
2	児童生徒指導・支援	障害や発達に関わる一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な教育支援を行う。	<p>①児童生徒が主体的に学ぶことができる学習環境を設定する。</p> <p>②専門職等を活用した更なる支援体制の充実を図る。</p>	<p>①子ども目線での教育環境整備の意識を定着させ、見やすさわかりやすさを一層推進する。</p> <p>②「チーム支援」を推進し、互いの専門性を生かした支援システムを構築する。</p>	<p>①児童生徒が主体的に学ぶ学習環境を設定することができたか。</p> <p>②専門職支援体制の充実を図ることができたか。</p>
3	進路指導・支援	児童生徒一人ひとりの生きる力を育むためのキャリア教育の充実を図る。	<p>①卒業後の社会生活を見据えた進路指導・支援について、職員研修を充実させる。</p> <p>②保護者・地域等への進路指導情報発信の拡充を図る。</p>	<p>①「進路の手引き」の内容を見直したり、保護者説明会での内容を職員間でも共有したりする等、卒業後の生活を具体的に理解できるよう工夫した職員研修を行う。</p> <p>②「進路だより」や保護者対象の進路説明会等を活用し、部門・学部ごとの情報発信を充実させる。</p>	<p>①②進路指導・支援について、研修や情報発信を進めることができたか。</p>
4	地域等との協働	地域とともに、インクルーシブな社会の形成に向けたセンター的機能による発信と協働の充実を図る。	<p>①職員一人ひとりがセンター的機能を担う意識の向上を図る。</p> <p>②本校の特別支援教育のノウハウを発信する。</p>	<p>①巡回相談等の情報を共有し、地域の学校の課題やニーズを知る等、地域を支援するための知識を得る。</p> <p>②教育活動や教材教具・支援の手立て等巡回相談時やホームページで情報を発信する。また地域の学校のニーズを踏まえた巡回相談や研修会を実施する。</p>	<p>①職員の意識向上を図ることができたか。</p> <p>②ホームページ等での情報発信やニーズを踏まえた巡回相談・研修会を実施することができたか。</p>
5	学校管理・学校運営	信頼される学校づくりの推進のため、安全で安心できる指導体制及び管理体制を構築する。	<p>①地域を意識した学校防災や避難訓練を計画・実施する。</p> <p>②学校ホームページを活用し、校内体制と安全への取組を発信すると共に、地域と協働して安全安心な学校づくりに取り組む。</p> <p>③業務の整理や効率的な業務の遂行方法等を検討し、働き方改革を進める。</p>	<p>①保護者も巻き込んだ訓練や地域と協働の訓練等何ができるか検討し計画を進める。</p> <p>②ホームページで日頃の学習活動や学校の取組を発信したり、地域からの情報を収集して、ホームページで紹介する等情報交換の場を設ける。</p> <p>③-1 各グループ・部門・学部で業務整理、効率化について継続して進めていく。</p> <p>③-2 新体制での分掌業務を行いながら、業務の効率化・平準化を検証していく。</p>	<p>①新たな訓練のあり方等検討し、計画を進めることができたか。</p> <p>②ホームページを有効に活用し、情報発信することができたか。</p> <p>③-1 各グループ・部門・学部で考え、進めることができたか。</p> <p>③-2 新体制での分掌業務の効率・平準化について検証することができたか。</p>